三中だより

令和3年度第4号

令和3年6月28日(月) 大田区立大森第三中学校 校 長 笛 木 啓 介 大田区中央4-12-8

5月29日(土)に第74回運動会が実施されま した。当日は、天候にも恵まれ、計画通りに全競 技を実施することができました。現在の社会情勢 に鑑みて、感染症対策のため、無観客での開催と なりましたが、保護者・地域の皆様のご理解・ご 協力のもと今回の運動会が無事に実施できまし たことを、御礼申し上げます。ありがとうござい ました。生徒たちの一生懸命に競技に取り組む姿 や運動会を進行しようと係活動にしっかりと取 り組む様子、仲間を応援する気持ちのこもった拍 手など随所に自分たちの運動会を成功させよう という想いが表れていました。当日の様子は、定 点からの動画配信で中継させていただきました が、校舎三階から俯瞰による定点撮影のため、十 分に様子が伝わらなかった点についてはお詫び 申し上げます。それでも、数多くの保護者のみな さまからアクセスを頂戴し、今回の運動会が保護 者のみなさまもともに、生徒の活躍する姿を応援 できたことを感じ、一体感ある運動会となりまし た。

さて、今年度は、4月より一学期が始まりまし た。年度当初の計画の通りに学校行事も行われま した。5月には運動会、そして、6月には期末考 査もありました。また、道徳授業地区公開講座な ど、学校での教育活動の一端を紹介する機会もご ざいました。こうした日々の取り組みを通して、 生徒たちも着実に成長しています。授業に真剣に 取り組む姿や、部活動で活躍する様子などを見る につけ、着実に教育活動をすすめることができた ことの大切さを感じます。生徒たちの様子も、4 月の緊張感をもったスタートから、これまで過ご してきた学校生活から得た経験をもとに、いきい きとした様子での学校生活の取り組みとなって います。そして、そうした活動を支えてくださっ た保護者のみなさま、地域のみなさまには感謝致 します。こうして、過ごしてきた一学期ですが、 いよいよーヶ月ほどとなってきました。着実に歩 んできた一学期をまとめる時期となります。生徒 たちには、ぜひ、この一学期を振り返り、自己の 成長を感じとってほしいと思います。そして、よ りいっそう充実した学校生活となるように、次の 活動へとつなげていってほしいと考えています。

スクールカウンセラー出勤予定日

藤田 啓子	7/6(火)、7/13(火)、7/20(火)
鳥海 真里	7/7(水)、7/14(水)
田中典子	7/2(金)、7/9(金)、7/16(金)

※大森三中相談室直通電話(3773) 7831

7月の行事予定

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
土	金	木	水	火	月	日	±	金	木	水	火	月	Ш	±	金	木	水	火	月	田	±	金	木	水	火	月	田	±	金	火
	面談週間(終)		部活動体験入部			シピック	シ	スポーツの日		夏季休業日 始 面談週間 始	終業式	大掃除⑥			薬物乱用防止教室(1)				避難訓練		土曜授業 全校保護者会			職員会議	専門委員会		都議会議員選挙		生命尊重週間 終 セーフティ教室⑤	

「運動会を終えて」

3年

今年度のスローガン「ONE PIECE〜勝利の パズルを完成させよう〜」

コロナ禍での運動会となりましたがソーシャルディスタンス、お互いの距離を保つことを忘れずにできたこと、感染症対策をしっかりとできたこと、どの競技にも最後まで全力で取り組めたことが、一人一人がパズルのピースとなり、大森第三中学校で一つの大きな運動会パズルを完成することができたと思います。

私たち3年生は中学校生活最後の運動会になりました。練習ではなかなかうまくいかないこともたくさんありました。ですから、どうしたらもっと記録が伸ばせるだろうか、タイムを縮められるだろうかなど、優勝を目指しそれぞれが考え意見を出し合うことで、少しずつ改善することができました。結果は残念ながら優勝とはならなかったですが、クラスでの団結力が強まり、友だちとの絆も深まったと思います。運動会によって一つにまとまったクラスで残りの中学校生活も切磋琢磨しながら共に成長していきたいです。

今年度も、昨年度と同様、無観客ということで、 少し寂しい運動会となったことは残念でした。しかし、中止となることなくクラスー丸となり、全力で取り組めたことは良い思い出になりました。 ありがとうございました。

2年

「みんなで燃えた運動会」

心のそこから頑張ったといえる運動会でした。僕自身、運動会実行委員の学年代表としてプレッシャーが大きかったですが、全力を尽くしました。特に印象に残っていることが3つあります。1つ目は実行委員の仕事です。役割決めやクラスの走順決め、テントの設置などです。仕事が大変だった分、終わったときの達成感は格別でした。

2つ目は、コロナ対策による運動会の実施です。今の時期は様々な制限があり、はたして運動会を開催できるのか、当日まで不安でいっぱいでしたが、完璧な感染対策のもと、開催してくれた



学校の先生方、地域の方々、PTA の方々に本当に感謝しております。いつコロナが落ち着くか、先が見えない状況ではありますが、来年もぜひ開催してほしいと心から思いました。

3つ目は、僕が出場した競技についてです。 僕が出場したのは 100m走、全員リレー、台 風の目です。まず 100m走では、大変苦手だったものの、自分なりに一生懸命走り切ることができました。結果は三位でした。とても悔りかったです。次に全員リレーです。全員リレーは、クラス中が一つになった競技だったと思いました。バトン練習はもちろん、走り方もみんなした。バトン練習はもちろん、走り方もみんな工夫してとても頑張っていたと思います。次に台風の目では、練習から、みんな一つになって頑張っていてずっと一位をとっていました。当日も、みんな気力をふりしぼって一生懸命頑張っていました。

今回の運動会で僕が感じたことは、みんなが 勝ち負け関係なく楽しくできていたことです。 とても満足しています。

1年

僕は運動会を終えて、「やりきった」という感覚と、「後悔」という感覚が残っています。

まず「やりきった」というのは体育委員のことです。体育委員として、最初の頃は、慣れないことが多く、話についていけなかったり、行動が止まってしまったりすることがあったけれど、本番が近づいてくると、動き方も分かってきて、てきぱき動けるようになっていたかな、と思いました。そして、本番では仕事も忘れずにできたし、自分ではしっかりやったつもりなので、良かったと思います。

次に「後悔」と思うのは、全員リレーです。 自分が全員リレーを後悔している理由の1つ に順番決めがあります。順番決めでは、一部の 人しか発言しておらず、納得していない人がい たのに、時間がないからという理由で押し通し てしまったので、皆の力を出し切れませんでし た。なので、全員リレーはもっと余裕をもって 時間を使って決めるべきだったと思います。

そして、この運動会で一番良かったところは「出前一丁」だと思います。練習では圧倒的にビリだったのに、本番では、圧倒的に1位になったことはすごいと思うし、5組の底力を見せつけた瞬間だと思いました。でも、この1位は、先生のサポートがあったからだと思います。5組が最下位で苦しんでいた時に、担任の先生が作戦を提案してきてくださって、それを試してみたら、今までの練習がウソのようにうまくいきました。なので、この1位は、みんなと先生のおかげだと思います。最終的に、選抜リレーは男子2位、女子3位、そして総合順位は3位と好成績でした。

このように、運動会はいい事も悪いこともありました。そして、この運動会を通して学んだことは、一人では何もできないということです。僕たち体育委員だけでは何もできなかったし、みんなの力があってこその3位なので、僕はみんなをこれまで以上に信頼し、これからも1年5組の体育委員として、がんばっていきます。